

「とちぎの元気な森」を次の世代に引き継ぐために

# とちぎの元気な森づくり

## NEWS vol.50



### ▼元気な森づくり県民会議だより

- ①令和3(2021)年度県民会議定期総会が開催されました
- ②企画員会議が開催されました
- ③森を知る・森に親しむ活動 ～とちぎの元気な森づくりをPR～
- ④木に親しむ活動 ～木工工作コンクールの開催～

### ▼特集

- ①森づくりボランティア活動のご紹介 ～ボランティア募集中～
- ②下野新聞「とちぎ森づくり通信2021」の取組
- ③第34回きこ料理コンクールが開催されました！

### ▼県民会議構成員からのお知らせ

- ①栃木県木材需要拡大システム協同組合（栗野木材協会）  
～地元の小学生を対象とした木工教室を開催しました～
- ②栃木県林業振興協会 ～ツリークライミング®研修を実施しました～



発行元：とちぎの元気な森づくり県民会議  
事務局：宇都宮市埴田1-1-20 栃木県環境森林政策課内  
連絡先：(028)623-3302

とちぎの元気な森づくりNEWSは、「とちぎの元気な森づくり県民税」により発行されています。

# 元気な森づくり県民会議だより

## 定期総会

令和3(2021)年度とちぎの元気な森づくり県民会議定期総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面にて開催されました。

以下の議案について、構成員の賛成多数により承認されました。

- ①令和2(2020)年度の活動報告・収支決算報告
- ②令和3(2021)年度の活動計画(案)・収支予算(案)

### 役員

- ◇会長：須賀 英之 宇都宮共和大学学長
- ◇副会長：東泉 清寿 栃木県木材業協同組合連合会理事長
- ◇副会長：江連 比出市 栃木県森林組合連合会代表理事会長
- ◇副会長：増淵 充 (公社)とちぎ環境・みどり推進機構理事長
- ◇監事：金田 淳 栃木県PTA連合会会長
- 広瀬 寿雄 栃木県市長会副会長

### ☆県民会議の活動☆

- 県民会議は、元気な森づくりの日(10月16日)を中心に、とちぎの元気な森づくり憲章に基づき、「森に親しむ活動」「木に親しむ活動」「森を知る活動」を展開します！
- 構成員は、森林の公益的機能の普及啓発や県産木製品の利用の呼びかけを行うなどにより、「県民協働の森づくり活動」を推進していきます！



県民会議の活動は、HPでも公開していますのでぜひご覧ください！

## 企画員会議

県民会議では、各団体から企画員をご推薦いただき、活動内容等について検討していただいています。

今年度の企画員会議は、総会と同様に書面にて開催し、県民会議の活動について企画員の方から御意見をいただきました。

～いただいた主なご意見～

- ・県産材を積極的に利用することで得られるメリットを、明確にしてアピールすることが重要である。
- ・SNS等による普及啓発拡充を行うべきである。
- ・フリーペーパーにリーフレットを挟み込めば、配布されるエリアが拡充され若年層にもアプローチできるのではないかと。
- ・メディアを利用した試みがより多くの県民の方々に理解してもらえるのではないかと。
- ・一般的に知られている活動ではないので、広く活動のPRが必要である。



様々な媒体で広く県民の皆様にPRすることが重要  
というご意見が多くあったね！  
各団体のSNSなど、森づくり推進をPRできる場があれば、  
事務局(県環境森林政策課)までぜひお寄せください！

# 森を知る・森に親しむ活動

## とちぎの元気な森づくりをPR!!

～ 県民協働で行う森づくりの大切さを広く県民の皆様にご紹介～

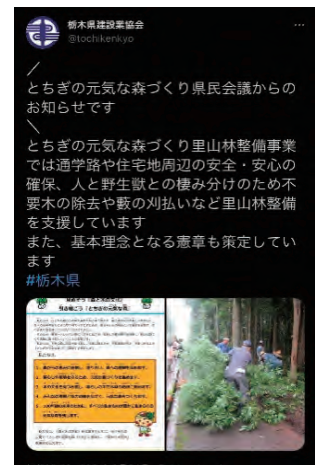
今年度は、イベントによる県民の皆様への普及啓発活動が難しいことから、リーフレットの作成や新聞・SNSを利用した広報活動を行い、「とちぎの元気な森づくり憲章」のPRなどを行いました。



県民税リーフレット



下野新聞への一面広告掲載



SNSでの普及啓発  
(一社) 栃木県建設業協会



県民会議のホームページは、こちらからご覧いただけます！  
URL : <http://www.pref.tochigi.lg.jp/d01/kenminkaigi.html>



SNSでの発信のご協力お待ちしております！

10月16日「元気な森づくりの日」には、栃木県の森づくり活動のPRのため、その前後で懸垂幕を県庁舎に掲示するとともに、県庁内においてもPRのための展示を行いました。



県庁舎における懸垂幕の掲示



とちぎの元気な森づくりに関するパネル展示

## 木に親しむ活動

# 木工工作コンクール、金賞決まる!

## ～ 第14回子どもたちの木工工作コンクールの審査結果について

子どもたちの木づかい活動を広く普及するため、第14回子どもたちの木工工作コンクールを開催し、応募作品240点の中から6点の作品が金賞受賞となりましたのでご紹介します。

この金賞受賞作品は、令和4年開催予定の第46回全国児童・生徒木工工作コンクールに栃木県代表として出品します。

## 金賞（最優秀賞）：栃木県 知事賞

○小学校低学年の部

「ハシビロコウのお出かけ」



那須町立東陽小学校  
4年 高田 征希 さん

○小学校高学年の部

「父の仕事」



那須塩原市立青木小学校  
6年 菊地 柚空 さん

○中学校の部

「Ein orientalischer Glücksdrache  
～der Yang -Energie bringt～」

(和訳：幸運の龍～もたらす陽のエネルギー～)



那須塩原市立高林中学校  
2年 青木 心言さん

## 金賞：栃木県教育委員会 教育長賞

○小学校低学年の部

「つぶいっぱいのおもろこし」



那須塩原市立大山小学校  
3年 中江 朱里 さん

○小学校高学年の部

「九尾のきつね」



那須塩原市立三島小学校  
5年 齋藤 倅之介 さん

○中学校の部

「寒暁の精霊達」



那須塩原市立高林中学校  
2年 浮須 孝太郎 さん  
印南 魁人 さん  
太田 菜々美 さん



## 森づくりボランティア活動のご紹介

(公社)とちぎ環境・みどり推進機構

### 1 「那須里山を育てる会」の森林整備活動をご紹介します

<R3.6.26(土) 那須町干振地内>

那須町干振地内にて、「第30回ふるさとの森づくりin那須」を開催しました。

参加者は22名、梅雨の時期でしたがとても良い天気にも恵まれました。

当日は、食事班6名、ほか16名が4班に分かれて植樹を行いました。

準備に時間をかけたおかげで、2時間半ほどで、コナラ300本、クヌギ200本すべての苗を植えることができました。

初参加の方からは「また来ます」との声があり、また「森とも」が増えそうです。



コナラの植樹



クヌギの植樹

### 2 とちぎ里山塾をご紹介します

里山林を活用することは、森林資源の循環利用や生物多様性の保全につながり、持続可能な社会の実現に貢献します。

とちぎ里山塾では、里山林整備の森づくり活動で活躍する人材を育成するため、整備に必要な知識、技術に関する講座、体験などの研修を実施しています。

研修は全6回で、里山林の成り立ちや管理を学ぶ講座、刈払機やチェーンソーの安全な使い方を習得する実習、利活用の方法を学ぶ竹工作や炭焼き体験などを行っています。



研修第1回  
里山林の管理等に関する講座



研修第2回  
刈払機の現場実習



研修第5回  
竹工作(竹あかり)体験

森づくりボランティアへの参加に  
ご興味がある方は下記までお問合せください！  
(公社)とちぎ環境・みどり推進機構  
宇都宮市竹林町1030-2 河内庁舎別館3階  
TEL: 028-643-6801



オールとちぎで「次世代へ残そう！とちぎの自然環境」



# とちぎ森づくり通信2021

下野新聞紙面で、「森づくり」の特集を連載しています！

下野新聞社では「とちぎ」の森や自然、またそれらに携わる方々を題材にし、森林のもつ公益的な機能・役割、そして「とちぎ材」を使うことが地域振興と県内林業の発展に寄与できることなどを県民に知っていただきたいと、「とちぎ森づくり通信」特集を2011年から10年にわたって掲載してきました。今年度も8月8日付をキックオフ紙面として、10月31日付、12月、そして来年2月の計4回、特集を掲載していきます。



## 第1回掲載／「渡良瀬の恵み 子どもたちに」

◆2021年8月8日（日）付

シリーズのスタートとなるキックオフ紙面では、福田富一栃木県知事のあいさつ文とともに栃木県が現在「とちぎの元気な森づくり県民税」を利用して重点的に取り組んでいる①未来の森整備事業 ②里山林整備事業 ③森林所有対策事業 を紹介。

併せて渡良瀬の恵みを未来の子どもたちにつなぐ活動に力を入れているコンチネンタルホームグループの「木育活動」を取り上げました。

## 第2回掲載／「食害から木を守り次世代へ」

◆2021年10月31日（日）付

シリーズ2回目では、日光市森林組合が取り組む、「とちぎの元気な森づくり県民税事業」を利用した「野生獣被害対策」を取り上げました。





# きのこ料理コンクール受賞者決定!

## ～ 第34回きのこ料理コンクールの審査結果について

新しいきのこ料理の創造とこの需要拡大を目的として、きのこ料理コンクールを開催し、ジュニアの部に194点、一般の部に600点の応募がありました。書類審査により各部から8名ずつ選ばれた16名が、10月26日に宇都宮短期大学長坂キャンパスで行われた本審査にて腕を振るい、味や独創性等の審査基準に基づく厳正な審査の結果、入賞作品が決定しました。

### <最優秀賞>

ジュニアの部

旅するキノコ



並木 星奈  
宇都宮市立宝木中学校

一般の部

あっ!と驚く  
矢板きのこアップルパイ



江面 空  
栃木県立矢板高等学校

### <優秀賞>

ジュニアの部

秋の香りただよ森のサラダと  
華麗なるニョッキのこ



鷲足 祐香  
宇都宮短期大学附属中学校

一般の部

In the きのこ キッシュ  
～ 栃木のコンビネーション～



三浦 美姫  
宇都宮短期大学附属高等学校

### <優良賞>

ジュニアの部

マッシュポム



篠原 真珠  
宇都宮短期大学附属中学校

お手軽きのこキッシュ



伊藤 千桜  
宇都宮海星女子学院中学校

一般の部

和風あんかけ  
ワンパンきのこハンバーグ  
きのこ団子のそぼろあんかけ



田中 優妃  
栃木県立矢板高等学校



木村 莉安  
IFC栄養専門学校

### <奨励賞>

ジュニアの部

甘辛しいたけつくね

福田 陽菜  
宇都宮短期大学附属中学校

ガトーインビジブル  
きのこcover.

山田 杏奈  
宇都宮短期大学附属中学校

たっぷりきのこの  
いろどりバジルトースト

藤田 結名  
宇都宮短期大学附属中学校

キノコと  
ほうれん草のキッシュ

相良 ことみ  
宇都宮短期大学附属中学校

一般の部

きのこ梨のパイ

山内 里名  
IFC栄養専門学校

ホタテのソテー  
キノコのガレット添え

渡邊 光雅  
宇都宮短期大学附属高等学校

しいたけハンバーグの  
トマトソース添え

五月女 智保  
宇都宮短期大学食物栄養学科

しめじご飯と  
しいたけのツナ焼き

本田 綾音  
宇都宮文星女子高等学校

# 県民会議構成員からのお知らせ

## 地元の小学生を対象とした木工教室を開催しました！

栃木県木材需要拡大システム協同組合

栃木県木材需要拡大システム協同組合では、昨年に引き続き栗野木材協会と共同で栗野地域内の小学校において木工教室を開催しました。

今回は鹿沼市立永野小学校の4年生から6年生を対象に実施し、地元の木や山林がもたらす機能や影響等についてスライドを用いて子供たちに伝え、その後にスライドの内容に関する〇×クイズを行ったのち、地元のヒノキを活用したティッシュボックスの組み立て実習を行いました。

生徒たちは組み立てに際し、当日協力いただいた講師の皆さま方のアドバイスのもと、くぎ打ちや紙やすりで削ったり、整えたりするなどの仕上げ作業などについて真剣に取り組みました。

生徒たちにとって満足いく内容となったことが、私たちにとっても励みになりました。



スライドを用いた学習の様子



ティッシュボックスの組み立て実習の様子



## ツリークライミング®研修会を開催しました！

栃木県林業振興協会

講師：JUN TREE SERVICE 株式会社

栃木県林業振興協会は、林業経営等の合理化及びその経済的・社会的地位の向上並びに地域林業の振興を図ることを目的として活動しています。

安全な林業作業の徹底と林業技術の向上のため、「林業労働災害VRシミュレーター研修」や「伐倒練習機を使用した技術向上研修」など、会員の方向けに様々な研修会を行っています。

今回は今年度行った「ツリークライミング®研修」をご紹介します。



ツリークライミング®は、樹木専用サドル・ロープを使用して樹木に負担をかけず樹上での作業を可能にする技術です。講師の方に狭小地での剪定デモンストレーションを披露していただきました。

会員の皆様には木とふれあうレクレーションとしてツリークライミング体験をしていただきました。木の上で記念撮影📷📸